

みちしるべ NO. 5

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して



成長を実感した1学期 ～実りある夏休みを～ 校長 大八木 健夫

学期末を迎え、いよいよ夏本番となる頃となりました。暑い中でも、外遊びや水泳学習に目を輝かせながら活動する児童の姿からも、充実した1学期となったことを実感できます。保護者、地域の皆様の御支援により4月から大きな事故もなく夏休みを迎えられますことに心より感謝申し上げます。



1年生は、学校生活のリズムに慣れて、学習の準備が素早くなりました。状況に応じてお友だちとかかわり、仲良く生活できるようになってきました。

2年生は、スイミーを深く読み取り、学習参観でオペレッタの発表をしました。生活科で育てている野菜のお世話にも一生懸命取り組み、たくさんの野菜を収穫しました。



3年生は、グループで学びあう学習に慣れ、自分の考えを伝えたり、お友だちの考えを聴き合ったりして考えを深めています。リコーダーの指使いも上手になってきました。

4年生は、心身ともに大きく成長する時期となり、お友だちの気持ちを考えて言葉がけができるようになってきました。また、紙すき体験に向け、地域の方とケナフの種をまきました。

5年生は、6年生が権小のリーダーとして立派に活躍する姿を見て、一緒に活動しようとする等、次のリーダーは私たちであるという意識が現れてきました。

6年生は全校遠足の企画と運営を行い、最高学年として全校児童を楽しませました。委員会活動の常時活動でも責任をもって取り組むなど、権小のリーダーとしての自覚が現れました。

1学期の教育活動では、保護者や地域の皆様に御来校いただき、児童と触れ合う機会も多く様々な活動をとおして、児童の発達段階に応じた成長を実感することができました。保護者や地域の皆様の御理解と御支援に厚く御礼申し上げます。間もなく夏休みを迎えます。長期のお休み中でしか体験できないことにチャレンジをする等、実りある日々をお過ごしください。2学期の始業式で、さらに成長した児童に会えることを楽しみにしています。